

C22C 合金 (合金の処理 C21D,C22F)

注

このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる：

“合金”は以下のものも含む：

- (a) 繊維またはその他のやや大きな粒子を相当量含有する金属複合材料；
 (b) 炭化物、ダイヤモンド、酸化物、ほう化物、窒化物もしくははけい化物に結合しているか、または他の金属化合物、例、酸窒化物もしくは硫化物、と結合している巨視的な強化剤としての使用以外の遊離金属を含有するセラミック組成物、例、サ - メット [4]
 “基”は特定の成分または特定の族の成分を少なくとも 50 重量%含有していることを必要とする。[2]

サブクラス内の索引

非鉄合金

製造 1/00,3/00

特定の物質を基とするかまたは含有するもの

5/00-32/00

鉄合金

製造 33/00

母合金 35/00

合金鋼鉄 37/00

鉄合金 38/00

放射性の合金 43/00

非晶質の合金 45/00

繊維またはフィラメント 47/00,49/00

非鉄合金、すなわち鉄以外の金属を基とする合金 [2,5]

グル - プ 43/00-49/00 がグル - プ 1/00-38/00 に優先する。
 [2009.01]

1/00

非鉄合金の製造 (電熱法によるもの C22B4/00; 電解法によるもの C25C1/24,C25C3/36) [2023.01]

B 超電導合金の製造

N 水素吸蔵合金の製造

P 形状記憶合金の製造

Q 金属間化合物、化合物半導体の製造

R 複合材料の製造 [金属または非金属の繊維やフィラメントを含む合金の製造 47/00, 非金属を含む合金 1/10]

S ・金属 - 金属複合体の製造

T アマルガムの製造

G フェオアロイの製造

J 還元、分解によるもの

K ・液中でのもの [熔融塩電解 C22C1/02,501 @ D]

L 拡散によるもの

M 蒸発、凝縮、スパッタ、イオン注入等によるもの

Z その他

1/02

・熔融によるもの [2006.01]

1/02

501 ・方法に特徴のあるもの

A 方向性凝固法

C テルミット法

D 熔融塩電解法

E 超急冷法

F ガスにより処理するもの

G 表面層のみ溶解するもの

Z その他のもの

1/02

503 ・合金の主成分が特定されるもの

A 貴金属を基とする合金

B 銅を基とする合金

C 鉛を基とする合金

D 高融点金属 (Ti,Zr,Hf,Cr,Mo,W,V,Ta,Nb) を基とする合金

E ・チタン、ジルコニウム、ハフニウムを基とする合金

F ・クロムを基とする合金

G ニッケルまたはコバルトを基とする合金

H ・R - Co 磁石

J アルミニウムを基とする合金

K マンガンを基とする合金

L マグネシウムを基とする合金

M 亜鉛を基とする合金

N その他の元素、または上記以外の元素を基とする合金に共通に適用される方法

Z その他のもの

1/03

・母合金を用いるもの [2006.01]

1/04

・粉末冶金によるもの (C22C1/08 が優先) [2023.01]

A 銅を基とする合金の製造

B ニッケル又はコバルトを基とする合金の製造

C 軽金属を基とする合金の製造

D タングステン又はモリブデンを基とする合金の製造

E 他の金属を基とする合金の製造

F 磁性合金の製造

G ・希土類コバルト合金の製造

H ・原料粉末の組成に特徴のあるもの

J ・原粉粉末の処理に特徴のあるもの

K ... 熱処理

L ... 成形に特徴のあるもの

M ... 焼結及び熱処理に特徴のあるもの

N ... 後処理

P 接点材料合金の製造

Q 集電材料合金の製造

Z その他

1/047

・金属間化合物を含むもの [2023.01]

1/05

・金属粉末と非金属粉末の混合物 (C22C1/08 が優先) [2023.01]

A 金属 - セラミック複合金の製造

B ・分散強化合金の製造

C ... 軽金属を基とするもの

D ... ニッケル又はコバルトを基とするもの

E ... 他の金属を基とするもの

F ・金属化合物を基とする合金の製造

P ダイヤモンドを含有する合金の製造

Q 摺動・摩擦材料の製造 [A が優先]

R 電気材料の製造

S ・接点材料の製造

T ... 金属 - 酸化物系合金

U 集電材料の製造

Z その他

1/051

... ほう化物、炭化物、窒化物、酸化物またははけい化物を基とする硬質合金の製造; その出発原料として用いられる粉末混合物の調製 [2023.01]

G 炭化物又は炭窒化物を基とするもの

H	炭化物を基とし、その他の金属化合物を含まないもの	9/00	銅基合金
J	酸化物を基とするもの	9/01	・次に多い成分としてアルミニウムを含むもの [2]
K	ほう化物を基とするもの	9/02	・次に多い成分として錫を含むもの [2]
L	窒化物を基とするもの	9/04	・次に多い成分として亜鉛を含むもの [2]
M	高压相型窒化ほう素を基とするもの	9/05	・次に多い成分としてマンガンを含むもの [2]
N	けい化物を基とするもの	9/06	・次に多い成分としてニッケルまたはコバルトを含むもの [2]
Z	その他	9/08	・次に多い成分として鉛を含むもの [2]
1/053	・・・硬質化合物のその場での形成によるもの [2023.01]	9/10	・次に多い成分としてけい素を含むもの
1/055	・・・炭素を用いるもの [2023.01]		
1/056	・・・気体を用いるもの [2023.01]		
1/057	・・・固相反応焼結による硬質化合物以外の相のその場での形成によるもの、例．還元反応により形成された金属相 [2023.01]	11/00	鉛基合金
1/059	・・・5重量%未満の分散強化相を含む合金の製造 [2023.01]	11/02	・次に多い成分としてアルカリ金属またはアルカリ土類金属を含むもの [2]
1/06	・精錬または脱酸に特殊な添加剤を用いるもの [2006.01]	11/04	・次に多い成分として銅を含むもの [2]
1/08	・開放孔または閉鎖孔をもつ合金 [2006.01]	11/06	・次に多い成分として錫を含むもの [2]
A	発泡によるもの	11/08	・次に多い成分としてアンチモンまたはビスマスを含むもの [2]
B	・溶融によるもの	11/10	・・・錫を含むもの [2]
C	・焼結によるもの	12/00	アンチモンまたはビスマスを基とする合金 [2]
D	材料の除去によるもの	13/00	すず基合金
E	溶融によるもの	13/02	・次に多い成分としてアンチモンまたはビスマスを含むもの [2]
F	焼結によるもの	14/00	チタンを基とする合金 [2]
Z	その他		A 水素貯蔵用合金
1/10	・非金属を含む合金（C22C1/05,C22C1/08が優先） [2023.01]	16/00	ジルコニウムを基とする合金 [2]
A	電気接点用複合材料	18/00	亜鉛を基とする合金 [2]
B	・内部酸化によるもの	18/02	・次に多い成分として銅を含むもの [2]
C	・液相法によるもの	18/04	・次に多い成分としてアルミニウムを含むもの [2]
D	・固相法によるもの	19/00	ニッケルまたはコバルトを基とする合金
E	黒鉛を含有する複合材料		
F	分散強化複合材料	F 水素吸蔵合金〔19/03-19/07に該当するものも、Fの分冊に入る〕	
G	・溶融状態での複合	G 歯科用合金	
H	・・・化学反応を利用するもの	H 磁性合金	
J	・固体状態での複合〔液相焼結含む〕	J 磁石合金	
K	・・・化学反応を起すもの	K 内燃機関用弁、弁座用合金〔単なる弁は含まない〕	
Z	その他	L 接合、被覆用合金〔肉盛、ろう接、封着、被覆等；被接合材は含まない〕	
1/11	・アモルファス合金の製造 [2023.01]	M 燃焼ガスタ・ビン用合金〔例、タービンプレード、ノズル〕発電用蒸気タービンは入れない〕	
1/12	・半固体状態での加工によるもの、例．合金を固液共存状態に維持することによるもの [2023.01]	P 型、工具用合金〔鋳型、圧延口・ル等含む〕	
3/00	異なる成分組成の合金を得るための非鉄合金からの成分除去	Q 電気、電子材料	
5/00	貴金属を基とする合金	R 装飾用合金〔時計、眼鏡〕	
5/02	・金を基とする合金 [2]	Z その他の合金〔G-Zについては、ニッケル基またはコバルト基のいずれか一方であることが確定しているものは含まない 19/03-19/07;A-Rの付与にあたっては、複数の記号に該当する場合、先行する記号を付与〕	
5/04	・白金族金属を基とする合金 [2]	19/03	・ニッケルを基とする合金 [2]
5/06	・銀を基とする合金 [2]	A 形状記憶合金	
C	電気接点用のもの	B 歯科用合金〔A61K,6/04も付与〕〔19/05に該当するものも、Bの分冊に入る〕	
D	歯科用のもの	C 弾性合金〔19/05に該当するものも、Cの分冊に入る〕	
Z	その他のもの		
5/08	・・・次に多い成分として銅を含むもの [2]		
5/10	・・・次に多い成分としてカドミウムを含むもの [2]		
C	電気接点用のもの		
Z	その他のもの		
7/00	水銀を基とする合金		

	D	磁性合金〔19/05 該当するものも、D の分冊に入る〕		B	軸受用	
	E	・ニッケル - 鉄系高透磁率合金〔パ - マロイ〕〔19/05 に該当するものも、E の分冊に入る〕		C	陽極酸化用	
	F	内燃機関用弁、弁座用合金		D	ろう材用	
	G	接合被覆用合金〔肉盛、ろう接、封着、被覆等；被接合材は含まない〕		E	複合材用	
	H	燃焼ガスタ - ビン用合金		F	ケ - プルシ - ス用	
	J	型、工具用合金〔鋳型、圧延口 - ル等含む〕		G	超塑性	
	K	発電プラント用合金〔耐高温高压水、耐放射線等；原子力発電用が中心〕		H	電解コンデンサ - 用	
	L	浸漬、電気メッキ用合金〔電極〕		J	熱交換器用	
	M	電気、電子材料		K	流電陽極用	
	N	装飾用合金	21/02	L	Al - Mn 系合金	
	P	強化合金	21/04	M	Al - Fe 系合金	
	Z	その他〔A-P の付与にあたっては、複数の記号に該当する場合、先行する記号を付与〕	21/06	N	その他の組成を有する Al 合金	
19/05		・クロムを含むもの [2]	21/08	Z	その他	
	A	内燃機関用弁、弁座用合金〔F01L3/02〕	21/10		・次に多い成分としてけい素を含むもの [2]	
	B	接合、被覆用合金〔肉盛、ろう接、封着、被覆等；被接合材は含まない〕			・改良されたアルミニウム けい素合金	
	C	燃焼ガスタ - ビン用合金			・次に多い成分としてマグネシウムを含むもの [2]	
	D	型、工具用合金〔鋳型、圧延口 - ル等含む〕			・けい素を含むもの [2]	
	E	油井管、ラインパイプ用合金〔耐原油、耐サワ - ガス〕			・次に多い成分として亜鉛を含むもの [2]	
	F	発電プラント用合金〔耐高温高压水、耐放射線等；原子力発電用が中心〕	21/12		・次に多い成分として銅を含むもの [2]	
	G	石油化学用合金〔耐浸炭〕	グル - プ C22C21/14-C22C21/18 においては、ラストプレイス優先ル - ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、合金は最後の適切な箇所に分類される。[4]			
	H	浸漬、電気メッキ用合金〔通電口 - ル〕	21/14		・けい素を含むもの [2]	
	J	電気、電子材料	21/16		・マグネシウムを含むもの [2]	
	K	装飾用合金	21/18		・亜鉛を含むもの [2]	
	L	強化合金	22/00		マンガンを基とする合金 [2]	
	Z	その他〔A-L の付与にあたっては、複数の記号に該当する場合、先行する記号を付与〕	23/00		マグネシウム基合金	
19/07		・コバルトを基とする合金 [2]	23/02		・次に多い成分としてアルミニウムを含むもの [2]	
	A	歯科用合金〔A61K,6/04〕	23/04		・次に多い成分として亜鉛またはカドミウムを含むもの [2]	
	B	弾性合金	23/06		・次に多い成分として希土類金属を含むもの [2]	
	C	磁性合金	24/00		アルカリ金属またはアルカリ土類金属を基とする合金 [2]	
	D	・磁石合金	25/00		ベリリウム基合金	
	E	・R - Co 磁石合金	26/00		ダイヤモンドを含有する合金 [4]	
	F	内燃機関用弁、弁座用合金		A	炭化物系	
	G	接合、被覆用合金〔肉盛、ろう接、封着、被覆等；被接合材は含まない〕	27/00	B	窒化物系	
	H	燃焼ガスタ - ビン用合金	27/02	C	ほう化物系	
	J	型、工具用合金〔鋳型、圧延口 - ル含む〕	27/02 101	D	前記以外の金属化合物（けい化物、酸化物、炭窒化物等）系	
	K	発電プラント用合金〔耐高温高压水、耐放射線等；原子力発電用が中心〕		Z	その他	
	L	浸漬、電気メッキ用合金			レニウムまたはグル - プ C22C14/00 もしくは C22C16/00 において述べられていない耐火金属を基とする合金 [2]	
	M	電気、電子材料			・バナジウム、ニオブまたはタンタルを基とする合金 [2]	
	N	装飾用合金			・バナジウムを基とする合金	
	Z	その他〔A-N の付与にあたっては、複数の記号に該当する場合、先行する記号を付与〕		A	超電導用合金	
20/00		カドミウムを基とする合金 [2]	27/02 102	Z	その他	
21/00		アルミニウム基合金			・ニオブを基とする合金	
	A	導電用	27/02 103	A	超電導用合金	
			27/04	Z	その他	
					・タンタルを基とする合金	
			27/04 101		・タングステンまたはモリブデンを基とする合金 [2]	
			27/04 102		・タングステンを基とする合金	
					・モリブデンを基とする合金	

27/06	・クロムを基とする合金 [2]
28/00	グル - プ C22C5/00-C22C27/00 に分類されない金属を基とする合金 [2]
A	希土類金属を基とする合金
B	希土類以外の金属を基とする合金〔Ac 族 ,Tc,As,Ge,Ga,In,Tl を含む〕
Z	その他
29/00	炭化物, 酸化物, ほう化物, 窒化物またはけい化物を基とする合金, 例 . サ - メット, またはその他の金属化合物, 例 . 酸窒化物, 硫化物, を基とする合金 [4]
A	炭窒酸化物基
B	・炭化物を次に多く含むもの
C	・窒化物を次に多く含むもの
D	・酸化物, ほう化物, けい化物又は炭窒化物のいずれかを次に多く含むもの
E	・他の金属化合物を次に多く含むもの
F	炭酸化物基
G	酸窒化物基
H	硫化物基
Z	その他
29/02	・炭化物または炭窒化物を基とするもの [4]
A	窒化物を次に多く含むもの
B	酸化物を次に多く含むもの
C	ほう化物を次に多く含むもの
D	けい化物を次に多く含むもの
E	炭窒化物を次に多く含むもの
F	他の金属化合物を次に多く含むもの
Z	その他
29/04	・炭窒化物を基とするもの [4]
A	炭化物を次に多く含むもの
B	窒化物を次に多く含むもの
C	酸化物を次に多く含むもの
D	ほう化物を次に多く含むもの
E	けい化物を次に多く含むもの
F	他の金属化合物を次に多く含むもの
Z	その他
29/06	・炭化物を基とし, その他の金属化合物を含有しないもの [4]
A	炭化タンタル基
B	炭化クロム基
Z	その他
29/08	・炭化タングステンを基とするもの [4]
29/10	・炭化チタンを基とするもの [4]
29/12	・酸化物を基とするもの [4]
A	炭化物を次に多く含むもの
B	窒化物を次に多く含むもの
C	他の金属化合物を次に多く含むもの
Z	その他
29/14	・ほう化物を基とするもの [4]
A	炭化物を次に多く含むもの
B	窒化物を次に多く含むもの
C	他の金属化合物を次に多く含むもの
Z	その他
29/16	・窒化物を基とするもの [4]
A	窒化ほう素を基とするもの

B	・炭化物を次に多く含むもの
C	・酸化物を次に多く含むもの
D	・ほう化物を次に多く含むもの
E	・けい化物を次に多く含むもの
F	・炭窒化物を次に多く含むもの
G	・他の金属化合物を次に多く含むもの
H	窒化ほう素以外の窒化物を基とするもの
J	・炭化物を次に多く含むもの
K	・酸化物を次に多く含むもの
L	・ほう化物を次に多く含むもの
M	・けい化物を次に多く含むもの
N	・炭窒化物を次に多く含むもの
P	・他の金属化合物を次に多く含むもの
Z	その他
29/18	・けい化物を基とするもの [4]
A	炭化物を次に多く含むもの
B	窒化物を次に多く含むもの
C	他の金属化合物を次に多く含むもの
Z	その他
30/00	各成分を 50 重量%未満含有する合金 [2]

グル - プ C22C30/02-C22C30/06 においては, ラストプレイス優先ル - ルが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 合金は最後の適切な箇所に分類される。[4]

30/02	・銅を含むもの [2]
30/04	・錫または鉛を含むもの [2]
30/06	・亜鉛を含むもの [2]
32/00	その状態で加えたかまたは合金中で形成された酸化物, 炭化物, ほう化物, 窒化物, けい化物, またはその他の金属化合物, 例 . 炭窒化物, 硫化物, を 5 重量%以上 50 重量%未満含有する非鉄合金 [2]

A	Ag 基
B	Cu 基
C	・Sn を次に多く含むもの
D	・Zn を次に多く含むもの
E	・Ni を次に多く含むもの
F	・Al,Mn,Co 又は Pb のいずれかを次に多く含むもの
G	Pb 基 ,Sn 基又は Zn 基
H	Ti 基
J	Zr 基
K	V 基
L	Nb 基
M	Ta 基
N	Ni 基
P	Co 基
Q	Al 基
R	・Si を次に多く含むもの
S	・Mg を次に多く含むもの
T	・Zn を次に多く含むもの
U	・Cu を次に多く含むもの
V	Mg 基
W	W 基
X	Mo 基
Y	Cr 基
Z	その他

鉄合金, すなわち, 鉄を基とする合金 [2,5]

33/00	鉄合金の製造（その熱処理 C21D5/00, C21D6/00）	37/00	合金鋳鉄 [2]
33/02	・粉末冶金によるもの	A	圧延口 - ル用鋳鉄
A	低合金の製造	B	・複合口 - ル用
B	高合金の製造	C	ブレ - キ用鋳鉄
C	・焼結ステンレス鋼の製造	D	防振鋳鉄
D	ミクロ複合又は未拡散金属粒子含有合金の製造	E	含浸鋳鉄〔主として含油〕
E	非晶質粉末を用いるもの	F	組織等が変化しているもの
F	鋳鉄粉末を用いるもの	G	・表面処理によるもの
G	磁性合金の製造	H	・チルド鋳物
H	・希土類 - 鉄系合金の製造	J	鋳鉄複合体
J	・原料粉末に特徴のあるもの	K	・相対的摺動部材
K	・焼結及び熱処理に特徴のあるもの	P	可鍛鋳鉄
L	・軟質磁性合金の製造	Q	白鋳鉄〔Cr を必須成分としないもの〕
M	・Si を含有する合金の製造	Z	その他の鋳鉄
N	・Al を共に含有する合金の製造	37/04	・球状黒鉛を含有するもの
Z	その他	A	オ - ステナイト組織のもの
33/02 101	・開放孔または閉鎖孔をもつ合金	B	ベイナイト組織のもの
33/02 102	・金属または非金属の、繊維またはフィラメントを含む合金	C	マルテンサイト組織のもの
33/02 103	・非金属を含む合金	D	バ - ライト組織のもの
A	非金属を添加するもの	E	フェライト組織のもの
B	・硬質物質を添加するもの	F	混合組織のもの
C	非金属を析出させるもの〔Fe - C 化合物のみを含むものは除く〕	G	バ - ミキュラ - 黒鉛鋳鉄
D	・炭化物以外を析出させるもの	Z	その他
E	遊離黒鉛粒子を含む合金の製造	37/06	・クロムを含有するもの [2]
F	ミクロ複合又は未拡散金属粒子含有合金の製造	A	白鋳鉄
G	分散強化合金の製造	Z	その他
H	・窒化物によるもの	37/08	・ニッケルを共に含有するもの
Z	その他	A	白鋳鉄
33/04	・熔融によるもの [2]	Z	その他のもの
A	フェロアロイの製造	37/10	・アルミニウムまたはけい素を含有するもの
B	・Fe - Cr	A	アルミニウムを含有する鋳鉄
C	・Fe - Si	B	高シリコン耐熱、耐食鋳鉄
D	・Fe - B, Fe - N	Z	その他
E	・Fe - Mn	38/00	鉄合金、例・合金鋼（合金鋳鉄 C22C37/00）[2]
F	・Fe - Mo, Fe - V, Fe - W	38/00 301	・低合金鋼
G	・Fe - Nb, Fe - Ta, Fe - Zr 等	A	高張力、強靱性、耐熱性、低温用、加工性〔超塑性 Z〕、耐遅れ破壊性、焼入安定性
H	・Fe - Ni	B	・溶接性
J	鋼の製造	F	耐食性、耐錆性、耐海水性、耐水素誘起割れ性〔耐ステツブクラック性〕、荷油管
K	・Si - 鋼	H	工具用、金型用、耐磨耗性〔含：刃物・リンクチエン、摺動材料 Z〕
L	・Cr - 鋼	L	口 - ル、口 - ラ
M	・Ni - 鋼	M	快削性
N	・Ni - Cr 鋼	N	拡散表面処理〔浸炭、窒化、クロマイジング、浸硫〕用
P	・Pb - 鋼, S - 鋼, Se - 鋼, Te - 鋼	R	冷延薄板〔含：耐食性・耐候性〕
Q	・Mn - 鋼, B - 鋼	S	・加工用
S	装置	T	・表面処理〔メッキ、ホ - ロ - 〕用、缶用
Z	その他のもの	U	・高張力〔含：みがき鋼帯〕
33/06	・母合金を使用するもの [2]	W	熱延薄板
33/08	・合金鋳鉄の製造 [2]	Y	線材、棒材〔含：耐食性〕
33/10	・マグネシウム添加処理を含むもの [2]		
33/12	・流動性噴射によるもの [2]		
35/00	鉄または鋼の母合金		
注			

	Z	その他のもの〔鋼粉末、耐熔融金属、レール、ボルト、ナット、パネ、超塑性、良酸洗性、防振性、ピストンリング、アベックスシール、管、鎖、シヤド・マスクなど〕	38/46	・・・バナジウムを共に含有するもの [2]
			38/48	・・・ニオブまたはタンタルを含有するもの [2]
38/00	302	・高合金鋼	38/50	・・・チタンまたはジルコニウムを含有するもの [2]
	A	高マンガン	38/52	・・・コバルトを共に含有するもの [2]
	B	低温用	38/54	・・・ほう素を共に含有するもの [2]
	E	工具用	38/56	・・・炭素を 1.7 重量%より多く含有するもの [2]
	H	二相ステンレス	38/58	・・・マンガンを 1.5 重量%より多く含有するもの [2]
	L	原子炉用	38/60	・鉛、セレン、テルル、アンチモンまたは 0.04 重量%より多く硫黄を含有するもの [2]
	N	マルエ - ジング		
	R	熱膨張性、弾性		
	S	封着用		
	T	防振	43/00	放射性物質を含む合金 [2]
	V	形状記憶、水素吸蔵	45/00	アモルファス合金（非鉄アモルファス合金の製造 C22C1/11）[2023.01]
	X	被覆用	45/02	・主成分として鉄を含むもの [5]
	Z	その他	A	磁性合金
38/00	303	・磁性鉄合金（磁性材料の選択は H01F も付与）	Z	その他
	A	硬質磁性	45/04	・主成分としてニッケルまたはコバルトを含むもの [5]
	B	・アルニコ（登録商標）系〔アルニ系を含む〕	B	磁性合金
	C	・Fe - Cr - CO 系	C	・金属 - 半金属系
	D	・RM〔希土類〕 - Fe 系	D	・金属 - 金属系
	H	・半硬質磁性	E	・金属 - 金属 - 半金属系
	S	軟質磁性	Z	その他
	T	・Fe - Si - Al 系	45/06	・主成分としてベリリウムを含むもの [5]
	U	・電磁鋼板	45/08	・主成分としてアルミニウムを含むもの [5]
	V	・結晶質急冷薄帯	45/10	・主成分としてモリブデン、タングステン、ニオブ、タンタル、チタン、またはジルコニウムを含むもの [5]
	Z	その他		繊維またはフィラメントを含む合金 [7]
38/00	304	・焼結鉄合金	47/00-49/00	のグル - プにおいては、101/00,111/00, および 121/00 のグル - プのインデキシングコードを付与することが望ましい。 [7]
38/02		・けい素を含有するもの [2]	47/00	金属または非金属の繊維やフィラメントを含む合金の製造 [7]
38/04		・マンガン含有するもの [2]	A	一方向凝固、析出によるもの（H11.5 新設）
38/06		・アルミニウム含有するもの [2]	Z	その他のもの（H11.5 新設）
38/08		・ニッケル含有するもの [2]	47/02	・繊維またはフィラメントの予備処理 [7]
38/10		・コバルト含有するもの [2]	47/04	・・・被覆によるもの、例、保護または活性化被覆 [7]
38/12		・タングステン、タンタル、モリブデン、バナジウムまたはニオブ含有するもの [2]	47/06	・・・繊維またはフィラメントを、プリフォームに形成することによるもの、例、一時的なバインダを用いてマット状の要素を作るもの [7]
38/14		・チタンまたはジルコニウム含有するもの [2]	47/08	・繊維またはフィラメントを、熔融金属に接触させることによるもの、例、繊維またはフィラメントを鋳型に入れて浸透させることによるもの [7]
38/16		・銅含有するもの [2]	47/10	・・・反応性雰囲気下での浸透、反応性の浸透 [7]
38/18		・クロム含有するもの [2]	47/12	・・・機械的な圧力下での浸透または鋳造 [7]
38/20		・・・銅を共に含有するもの [2]	47/14	・粉末冶金によるもの、すなわち、金属粉末と繊維またはフィラメントの混合物を処理することによるもの [7]
38/22		・・・モリブデンまたはタングステンを共に含有するもの [2]	47/16	・金属の溶射によるもの、例、プラズマ溶射 [7]
38/24		・・・バナジウムを共に含有するもの [2]	47/18	・・・繊維またはフィラメントのプリフォームを用いるもの [7]
38/26		・・・ニオブまたはタンタルを共に含有するもの [2]		
38/28		・・・チタンまたはジルコニウムを共に含有するもの [2]		
38/30		・・・コバルトを共に含有するもの [2]		
38/32		・・・ほう素を共に含有するもの [2]		
38/34		・・・けい素を 1.5 重量%より多く共に含有するもの [2]		
38/36		・・・炭素を 1.7 重量%より多く共に含有するもの [2]		
38/38		・・・マンガンを 1.5 重量%より多く共に含有するもの [2]		
38/40		・・・ニッケルを共に含有するもの [2]		
38/42		・・・銅を共に含有するもの [2]		
38/44		・・・モリブデンまたはタングステンを共に含有するもの [2]		

- 47/20 ・少なくとも一つの金属層または金属板と、一層の繊維またはフィラメントを含む要素を加圧および加熱することによるもの [7]
- 49/00 金属または非金属の繊維またはフィラメントを含む合金 [7]
- 49/02 ・マトリックス材料に特徴があるもの [7]
- 49/04 ・・軽金属 [7]
- 49/06 ・・アルミニウム [7]
- 49/08 ・・鉄族金属 [7]
- 49/10 ・・耐火金属 [7]
- 49/11 ・・チタン [7]
- 49/12 ・・金属間化合物からなるマトリックス材料 [7]
- 49/14 ・繊維またはフィラメントに特徴のあるもの [7]

金属 - 繊維の複合物に含まれる繊維材料の性質に関して, 47/00 および 49/00 のグループと結びつくインデキシング系列 [7]

- 101:00 非金属の繊維またはフィラメント [7]
- 101:02 ・酸化物を基とするもの, 例 . 酸化物セラミック繊維 [7]
- 101:04 ・・アルミニウム酸化物 [7]
- 101:06 ・・混合酸化物, 例 . アルミケイ酸塩またはガラス [7]
- 101:08 ・非酸化物を基とするもの, 例 . 非酸化物セラミック繊維 [7]
- 101:10 ・・炭素 [7]
- 101:12 ・・炭化物 [7]
- 101:14 ・・炭化ケイ素 [7]
- 101:16 ・・窒化物 [7]
- 101:18 ・・窒化ケイ素 [7]
- 101:20 ・・ホウ素 [7]
- 101:22 ・・ホウ化物 [7]
- 111:00 金属繊維またはフィラメント [7]
- 111:02 ・耐火金属繊維またはフィラメント, 例 . タングステン繊維 [7]
- 121:00 予備処理された繊維またはフィラメント [7]
- 121:02 ・被覆された繊維またはフィラメント, 例 . 保護被覆されたセラミック繊維 [7]

